

広 報 資 料

平成 26 年度上期決算について

弊社は、平成 26 年 12 月 25 日(木)、北海道財務局に第 18 期半期報告書(平成 26 年 4 月 1 日～9 月 30 日)を提出しました。

概況は下記のとおりです。(参考として、前年度上期決算・事業計画(上期)との差異を記載)

記

(単位:百万円)

	平成 26 年度上期 A	平成 25 年度上期 B	事業計画(上期) C	前年度実績差異 A-B	計画差異 A-C
事業収入	1,359	1,195	(注) 1,289	163	70
営業費用	1,297	1,203	1,234	94	63
営業損益	61	△7	54	68	6
経常損益	72	△11	54	83	18
中間純損益	92	△11	—	103	—

※百万円未満を切り捨てて表示しております。

【参考】運航・輸送実績

	平成 26 年度上期 A	平成 25 年度上期 B	事業計画(上期) C	前年度実績差異 A-B	計画差異 A-C
運航回数	4,341 回	4,153 回	4,307 回	188 回	34 回
旅客数	95,592 人	86,356 人	88,580 人	9,236 人	7,012 人
利用率	59.9%	57.7%	56.6%	2.2 ポイント	3.3 ポイント
旅客収入	1,304 百万円	1,144 百万円	1,199 百万円	160 百万円	105 百万円

【概要】

平成 26 年度上期の旅客数は、便数計画を見直したことや、日本航空株式会社とのコードシェア(国内線共同運航)が好調だったこと等により、前年度実績比 10.7%増の 95,592 人となりました。

平成 26 年度上期決算は、旅客数の増加や、本年 7 月の運賃見直し等による旅客収入の増加を主因として、事業収入・損益ともに前年度上期決算・事業計画(上期)を上回りました。

(注)事業計画(上期)の収入に計上されている「離島運航費補助金」について

◇離島航空路線維持を目的とした国や自治体からの「離島運航費補助金」は、当該事業年度終了後に補助金額が確定し、その後、航空事業者へ交付されます。

(弊社では、丘珠＝利尻線、函館＝奥尻線の運航に同補助金が交付されます)

◇事業計画では、毎月の収支を正確に管理するため、年間の離島運航費補助金を各月に按分して計上していますが、半期報告書提出時点では今年度の補助金額が確定していないため、半期報告書における上期決算の収入には今年度分の離島運航費補助金を計上していませんのでご留意下さい。

(事業計画(上期)に計上している同補助金の合計は 53 百万円です)

◇なお、同補助金は、通期決算(平成 27 年 3 月期)において年間の補助金額の全額が計上されますので、通期決算において本要因は解消されます。

※ 詳細は弊社ホームページ(<http://www.hac-air.co.jp/>)に掲載した第 18 期半期報告書をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先
経営企画部 高橋 諒訪
TEL 011-769-0510